

福島県

数学

ジュニアオリンピック



注意

- 1 指示があるまで、中を開かないでください。
- 2 問題は **1** から **6** まであります。
- 3 解答は、すべて解答用紙に書きましょう。
- 4 解答は、こく、はっきりと書きましょう。また、消すときは、消しゴムできれいに消しましょう。
- 5 解答時間は60分です。解答が早く終わったら、よく見直しましょう。
- 6 解答用紙には、会場名を○で囲み、受付番号、学校名、学年、氏名をまちがいのないよう書きましょう。
- 7 問題用紙の印刷が見にくいとき、ページがぬけていたりよごれていたりしたとき、解答用紙がよごれていたときは、手をあげて近くの先生に知らせてください。

ひたひた、
実現する
ふくしま

福島県教育委員会

1

1 から 2 5 0 0 までの自然数を、下の<表>のように、各段 5 個ずつ順番に並べました。

たとえば、第 4 段の第 4 列は 1 6 であり、第 8 列の 2 0 まで横に 5 個並んでいます。

<表>

	第 1 列	第 2 列	第 3 列	第 4 列	第 5 列	第 6 列	第 7 列	第 8 列	第 9 列	第 10 列	第 11 列	第 12 列	第 13 列	...
第 1 段	1	2	3	4	5									
第 2 段		6	7	8	9	10								
第 3 段			11	12	13	14	15							
第 4 段				16	17	18	19	20						
第 5 段					21	22	23	24	25					
第 6 段						26	27	28	29	30				
第 7 段							31	32	33	34	35			
第 8 段								36	37	38	39	40		
⋮									⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	

このとき、次の (1) から (3) までの各問いに答えなさい。

(1) 第 a 段の第 b 列の自然数が 2 0 2 3 のとき、a、b の値をそれぞれ求めなさい。

(2) 第 5 列の縦に並んだ 5 個の自然数の和は $5 + 9 + 13 + 17 + 21 = 65$ で、第 6 列の 5 個の自然数の和は $10 + 14 + 18 + 22 + 26 = 90$ です。第 c 列の 5 個の自然数の和が 6 5 6 5 のとき、c の値を求めなさい。

(3) 第 d 列の縦に並んだ 5 個の自然数の和と、第 (d + 1) 列の縦に並んだ 5 個の自然数の和の合計が 2 0 2 3 より大きくなる d の値のうち、最も小さい値を求めなさい。

2

長方形の形をした黒と白の色板があります。それらを【規則1】にしたがって、
<図1>のように並べていきます。

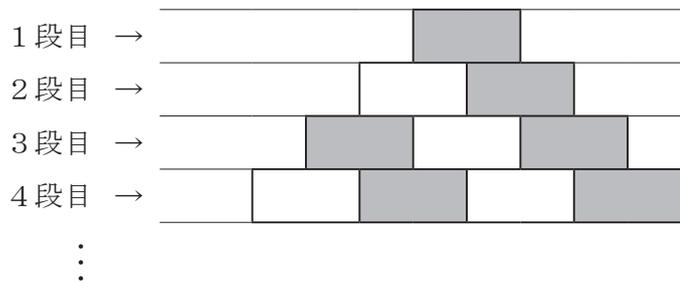
たとえば、4段目まで並べると、黒が6個、白が4個になります。

このとき、次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

【規則1】

- ① 1段目は黒とする。
- ② 2段目は2個、3段目は3個のように、色板を1個ずつ増やしながら、ピラミッドの形になるように並べる。
- ③ 2段目以降の左端は、偶数段目は白、奇数段目は黒とする。
- ④ それぞれの段は、色が交互になるように並べる。

<図1>



(1) 8段目まで並べると、白は何個になるか求めなさい。

(2) 41段目まで並べると、白は何個になるか求めなさい。

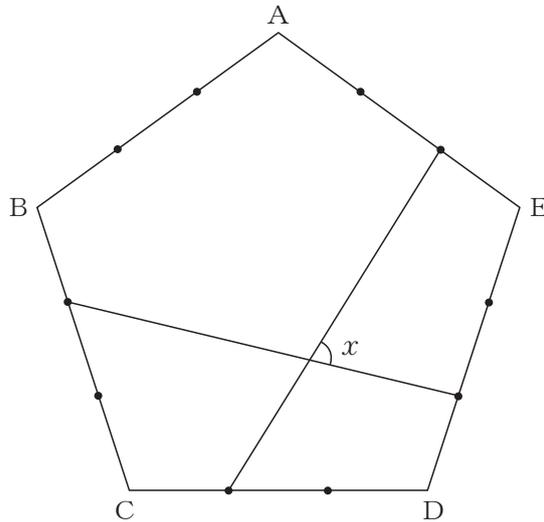
(3) 黒と白の色板が、それぞれ2023個ずつあります。これらを並べていくと、
□段目まで並べた時が最も大きいピラミッドの形になります。□に入る自然数を求めなさい。

3

次の(1), (2)の各問いに答えなさい。

- (1) <図2>のように、正五角形ABCDEがあります。それぞれの辺を3等分し、<図2>のように2本の直線で結ぶとき、 x の角度は何度ですか、求めなさい。

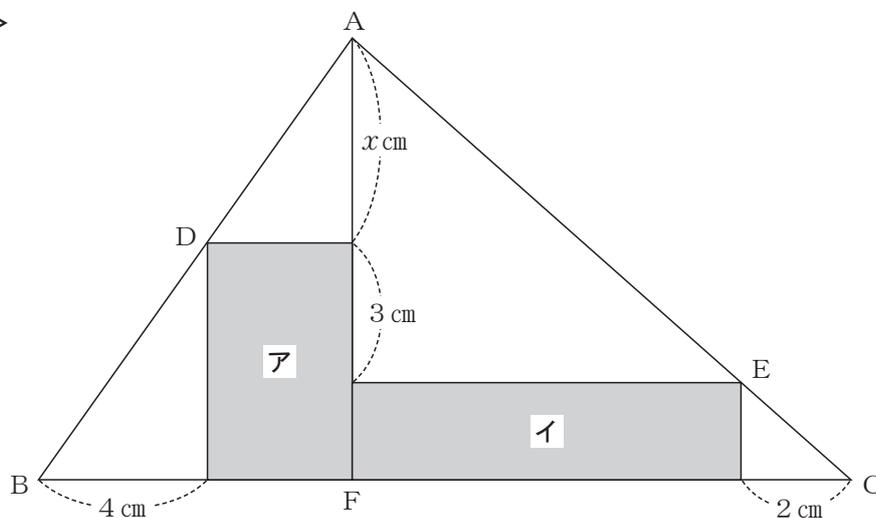
<図2>



- (2) <図3>のように三角形ABCの内部に2つの長方形アとイがあります。長方形アは辺ABと点Dにおいて接しており、長方形イは辺ACと点Eにおいて接しています。また、長方形アとイは、直線AFと直線BCにそれぞれ接しています。

長方形アとイの面積の和が 33 cm^2 であるとき、 x の値を求めなさい。

<図3>



4

太郎さんは、夏休みに猪苗代湖（福島県の中心部にある湖）を自転車で一周することにしました。猪苗代湖沿いの道路の道のりは一周，56 kmです。

このとき，次の（1），（2）の各問いに答えなさい。

（1）太郎さんは時速12 kmの速さで自転車をこぎ，途中で50分間の休憩をとりました。その後，再び同じ速さで自転車をこいでいるとタイヤがパンクしてしまい，10分間修理を試みましたが，修理ができなかったため，残りの道のりは時速4 kmで歩きました。その結果，湖を一周するのに合計6時間10分かかりました。

パンクしたのは，出発地点から進行方向に何kmの地点か，求めなさい。

（2）別の日，太郎さんは時速15 kmの速さで，休憩をとらずに自転車で走りました。太郎さんの母は，太郎さんが走り始めた後に，時速42 kmの速さで自動車に乗って太郎さんの様子を見に行こうと考えました。母は太郎さんと同じ道路を，太郎さんと同じ出発地点から出発します。太郎さんと同じ向きに進んだときの方が，反対の向きに進んだときよりも早く会えるのは，太郎さんが走り始めてから何時間何分後までに出発したときか，求めなさい。

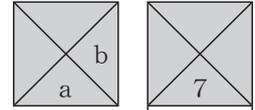
5

下の<図4>の白いマスに入る数を、【規則2】にしたがって決めるとき、 x , y , z に入る数をそれぞれ求めなさい。

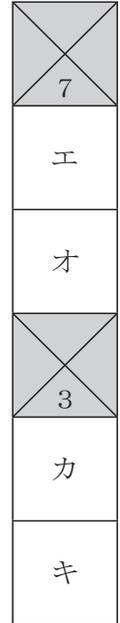
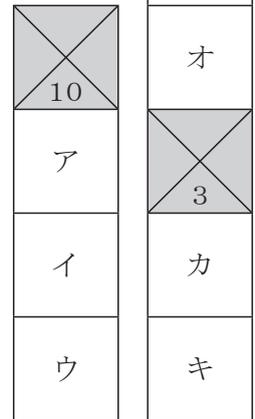
【規則2】

- ① 白いマスには、それぞれ1から9までの自然数のうち、どれか一つ入る。
- ② 色のついたマスで、<例1>のaのように、4つに区切られた中の下の数aは、そのタテの列に入る数の和を表している。
例えば、<例2>では、ア、イ、ウに入る数の和が10である。また、<例3>では、エ、オに入る数の和が7で、カ、キに入る数の和が3である。
- ③ タテの列と同じように、色のついたマスで、<例1>のbのように、4つに区切られた中の右の数bは、そのヨコの列に入る数の和を表している。
- ④ タテの列で、同じ数は使わないものとする。例えば、<例2>では、ア、イ、ウはすべて異なる自然数となる。また、<例3>では、エ、オ、カ、キの4つの数がすべて異なる自然数となる。
同じように、ヨコの列も同じ数は使わないものとする。

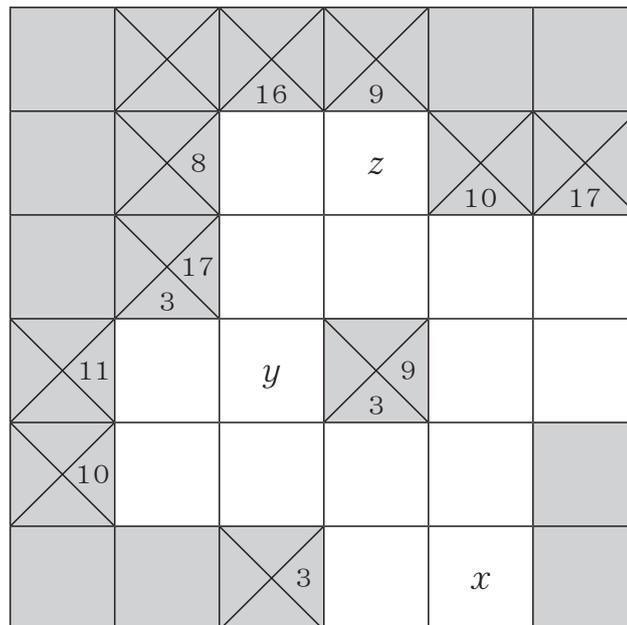
<例1> <例3>



<例2>



<図4>



6

ある装置に3種類のプログラム，**A**，**B**，**C** がインストールされています。

この装置には，2つの数を入力することができ，〈プログラム〉によって1つの数が出力されます。ただし，装置に一度に入力できる数は，50までの異なる2つの自然数です。

〈プログラム〉

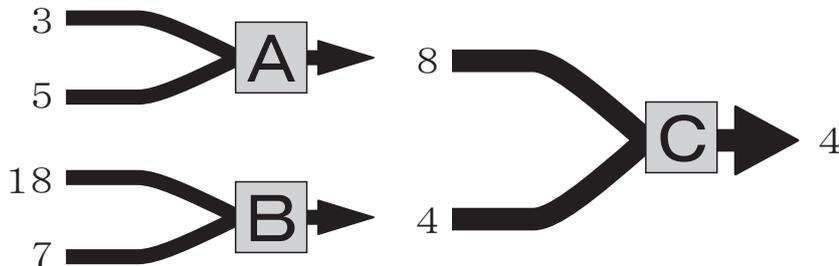
A → 入力された2つの数の和を出力します。

B → 入力された2つの数のうち，大きい数を小さい数で割ったあまりを出力します。

C → 入力された2つの数のうち，大きい数から小さい数を引いた差を出力します。

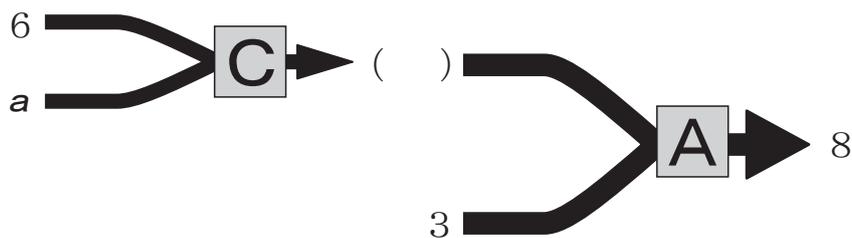
たとえば，下の〈例4〉の場合，最後に出力される数は4となります。

〈例4〉



次の(1)，(2)の各問いに答えなさい。

- (1) 次の a に当てはまる数を，すべて求めなさい。ただし，() にはプログラム **C** により出力された数が入ります。



- (2) 次の b に当てはまる数を，すべて答えなさい。ただし，次の2つの b には同じ数が入るものとし，() にはプログラム **B** により出力された数がそれぞれ入ります。

